

取組実績の概要 【2ページ以内】

平成23年度より採択された早稲田大学グローバル・リーダーシップ・プログラム（以下、GLP）では、東西文明の調和のスピリットをもったグローバルリーダーを育成するという目標のもと、様々な施策を行って来た。GLPは、1)Global Leadership Fellows Program (GLFP)、2)全学共通副専攻グローバル・リーダーシップ学、3)教員の協働・交流(Faculty Development: FD)の3つの構成要素から成り立っており、それぞれ下記のとおり施策を行い、成果を残した。これらの成果により、本学では、プログラム構成要素および各プログラムの内容を再確認、再調整したうえで、GLFPについて本学独自の予算にて継続的に運営して行くことを決定した。

(取組状況・成果)

1) Global Leadership Fellows Program (GLFP)

GLPのメインコンポーネントであるGLFPでは、本学の全学部生から将来のグローバルリーダーたる素質を持つ学生を選抜し、半年間に渡る準備教育を施したうえで、GLFP米国協定大学への1年間の交換留学、帰国後にGLFP米国協定大学より本学へ留学する米国学生とともにIntegrated Study Yearと称した、1年間の本学での授業履修（GLFP必須科目：Global Leadership Fellows Forumおよび日米共同ゼミ）、そして最終学期に英語による修了論文を作成、提出し修了となる。

(本プログラム学生選抜実績)

平成24年度（日本1期生）： 応募者：66名 最終合格者：10名

平成25年度（日本2期生）： 応募者：60名 最終合格者：11名

平成26年度（日本3期生）： 応募者：66名 最終合格者：15名

平成27年度（日本4期生）： 応募者：69名 最終合格者：14名

(GLFP米国協定大学からの留学者実績)

平成26年度（米国1期生）： 11名

平成27年度（米国2期生）： 6名

平成28年度（米国3期生）： 11名

(準備教育)

- ・留学準備講座・合宿
- ・英語による授業履修

(GLFP米国協定大学への留学)

平成25年度（日本1期生）：コロンビア大学2名、ジョージタウン大学2名、カリフォルニア大学
バークレー校3名、ワシントン大学3名)

平成26年度（日本2期生）：コロンビア大学2名、ジョージタウン大学1名、ジョンズホプキンス大学2名、カリフォルニア大学バークレー校
3名、ワシントン大学3名)

平成27年度（日本3期生）：コロンビア大学2名、ジョージタウン大学3名、ジョンズホプキンス大学1名、ダートマス大学2名、カリフォル
ニア大学バークレー校4名、ワシントン大学3名)

平成28年度（日本4期生）：コロンビア大学2名、ジョージタウン大学2名、ジョンズホプキンス大学2名、ダートマス大学2名、カリフォル
ニア大学バークレー校3名、ワシントン大学 3名)

(Integrated Study Year)

平成26年度

- ・Global Leadership Fellows Forum（日本1期生10名、米国1期生11名履修）
- ・日米共同ゼミ
 - ・政治経済学部設置ゼミ（日本1期生7名、米国1期生5名履修）
 - ・国際教養学部設置ゼミ（日本1期生3名、米国1期生6名履修）

平成27年度

- ・Global Leadership Fellows Forum（日本2期生11名、米国2期生6名履修）
- ・日米共同ゼミ
 - ・政治経済学部設置ゼミ（日本2期生8名、米国2期生1名履修）
 - ・国際教養学部設置ゼミ（日本2期生3名、米国2期生5名履修）

平成28年度

- ・Global Leadership Fellows Forum（日本3期生15名、米国3期生11名履修）
- ・日米共同ゼミ
 - ・政治経済学部設置ゼミ（日本3期生6名、米国3期生4名履修）

- ・国際教養学部設置ゼミ（日本3期生9名、米国3期生7名履修）

（英語による修了論文提出者）※日本学生のみ対象

平成27年度（日本1期生）10名全員提出、修了

（GLFPの質の担保）

GLFPのカリキュラムおよびプログラム運営についての質を維持、向上するため、以下の学内会議、学外会議を実施した。

（学内会議）

- ・GLPカリキュラム検討委員会（平成23年度～平成28年度まで計7回開催）

（学外会議）

- ・第三者評価委員会（平成25年10月実施）
- ・GLP合同推進会議（平成23年度～平成28年度まで計6回開催）

（GLFP関連・その他）

GLFP米国学生向けに本学留学中にインターンシップ参加の機会を与えるべく、以下の機関と協働し、インターンシップを実施した。いずれの機関とも英語での実施を予定していたが、一部機関において、高度な日本語能力が求められたため、GLFP日本学生をパートナー兼通訳として一緒に参加させた。

- ・NHK国際放送局
- ・在日米国商工会議所
- ・ジャパンタイムズ
- ・国会議員事務所（3箇所）

2) 全学共通副専攻グローバル・リーダーシップ学

平成24年度より開講した全学共通副専攻グローバル・リーダーシップ学はすべて英語による少人数形式の授業でリーダーシップに特化した授業を展開した。年を追うごとに科目数を増やし、GLFPへの参加、また他の海外留学プログラム参加の動機付け、留学帰国後の英語能力の維持、向上する機会を提供した。

平成24年度：科目数52科目、履修者数1,742名

平成25年度：科目数96科目、履修者数2,332名

平成26年度：科目数53科目、履修者数2,219名

平成27年度：科目数57科目、履修者数2,252名

3) 教員の協働・交流 (Faculty Development)

Global Leadership Fellows Forumおよび他での講義、また本学教職員、学生との学術交流を目的として、平成26年度よりGLP米国協定校から教員を受入、また本学からも教員を派遣した。特に本学からの教員派遣では先方受入大学にて自身の研究のみならず、教授法についても知見を深め、今後本学にて更なる国際化、教育プログラムの発展に資するものと考えられる。

（受入実績）

平成26年度：教員4名（ジョンズホプキンス大学、ジョージタウン大学、ワシントン大学、カリフォルニア大学バークレー校、各1名）

平成27年度：教員2名（ジョージタウン大学、カリフォルニア大学バークレー校、各1名）

（派遣実績）

平成26年度（2年間）：教員1名（ワシントン大学へ派遣）

【本事業における交流学生数の計画と実績】

	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		合計	
	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入
計画※	0人	0人	0人	0人	12人	0人	13人	12人	14人	14人	39人	26人
実績	0人	0人	5人	9人	10人	10人	11人	11人	15人	6人	41人	36人

※海外相手大学を追加している場合は、追加による交流学生数の増加分を含んでいる。